

プラン検討部会（第 2 回）における検討経過について

1 開催日時 令和 2 年 10 月 29 日（木）10 時から 12 時

2 議事

次期産業プランの素案（部会案）について

(1) 次期産業プラン素案の「主な取組内容」について

【主な御意見】

- AI や IoT 等未来技術の導入支援が必要である
- 新型コロナウイルスによる影響を踏まえた記載の充実が必要である
- 企業誘致に関する県の一元的な窓口が必要である
- 企業の人材に対するリカレント教育が必要である
- 産業技術専門校においては基盤技術を重視する必要がある ほか

(2) 成果指標（案）について

【主な御意見】

- 次世代産業の育成の進捗を図る複数の指標が必要である
- 「産業団地整備面積」はインプット指標である
- 県内就職を把握する指標が必要である ほか

(3) 次期産業プランの名称、将来像（キャッチフレーズ）について

【主な御意見】

<名称>

- 現プランを踏襲する名称がいい

<将来像>

- 「Society5.0」は次期産業プラン検討の前提となるイメージであり、入れるべきである
- 「Society5.0」は5年後には定着のステージになっている
- 「価値創造の好循環」、「創造」、「成長」のキーワードがいい
- 行動の規範となるものがいい ほか